

報道関係各位

2019年6月20日

レール施工が不要ですぐに使える防水板 アピアガードオクダケ「レールフリータイプ」新発売 ～貸店舗で追加工事ができない物件にも使用可能～

シャッター・防災商品の専門メーカーである株式会社LIXIL鈴木シャッター（本社：東京都豊島区、社長：岡本 誠）は、簡易脱着タイプの防水板、アピアガード「オクダケ」シリーズから、レール施工が不要ですぐに使用することができるアピアガードオクダケ「レールフリータイプ」を2019年6月20日より全国で発売します。



アピアガードオクダケ「レールフリータイプ」(左：設置前、右：設置後)

アピアガード「オクダケ」シリーズは、あらかじめ取り付けられたガイドレールにアルミ製防水パネルを積み重ねるだけの簡易脱着タイプの防水板です。浸水対策として一般的に使用される「土のう」に比べ、簡単に設置ができる点や使用しない時の保管のしやすさが評価され集中豪雨対策として採用されています。

今回発売する「レールフリータイプ」は、防水パネルを固定するガイドレールの施工が不要でフロントサッシに直接防水パネルを設置します。レールの事前施工が不要なため、未使用時も開口部の意匠を損なうことがなく、貸店舗などにも導入することができます。パネルは3分割方式で最大水位500mmの高さ（開口幅2,000mm）まで止水することができ、工具を使わずに短時間で設置することができます。

LIXIL鈴木シャッターでは、今後も時代の変化に対応した防災商品を開発し、安心と安全をお届けしてまいります。

<参考資料>

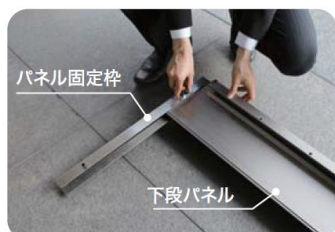
■アピガードオクダケ「レールフリータイプ」商品特長

1. レールの設置工事が不要

防水板を設置するレールの工事を必要とせず、フロントサッシに直接防水板をセットすることができます。工事を必要としないため、貸店舗など退去時に原状復帰が求められる物件でも容易に元に戻すことができます。※床面の状況により工事が発生する場合があります。

2. 軽量パネルで設置が簡単

設置時間は、1人で約2分。一般的な「土のう」(約20Kg)に比べ、パネル1枚当たりの重さが約3kg/mと軽く持ち運びしやすく、さらに、工具を使わないで設置することができます。



下段パネルの両端にパネル固定枠を取り付ける。



下段パネルをサッシ縦枠に合わせた状態で固定金具のレバーを起こします。



中段、上段パネルをパネル固定枠の上部から差し込みセットします。

3. 水位の状況に応じて使用可能、収納もコンパクト

下段パネル1枚だけでも設置が可能で、状況に応じて中段・上段パネルを追加できます。



下段パネル1枚で水位160mmに対応。状況に応じて中段・上段を追加セットできます。*



重ねて専用バッグに収納できるので、収納場所にも困りません。



※中段・上段パネルは同じタイミングでセットをしてください。

■製品仕様とサイズ

- ・主要構造材：本体…アルミ材、パネル固定枠…ステンレス
 - ・サイズ：W650～2,000mm×H500mm (3枚設置時)
 - ・部材重量：下段パネル、約3kg/m 中段・上段パネル、約2.6kg/m
パネル固定枠：約1.2kg/1本
 - ・収納方法：収納バッグ(標準装備)
 - ・止水性能：0.28L/分・m【0.0336m³/h/m²】*
- ※社内試験値

■価格 本体価格：225,000円(税別)(サイズ：W2,000mm×H500mm)

■発売地域 全国